

# 音楽科 学習指導案

広島県立広島中学校 教諭 台木 雅貴

- 1 日時・場所 平成〇〇年〇月〇日 (〇) 第〇時限 (〇〇:〇〇~〇〇:〇〇) 音楽室
- 2 対象 中学校第1学年〇組 〇〇名 (男子〇〇名 女子〇〇名)
- 3 教科の研究テーマ 芸術文化に関する指導の工夫
- 4 題材名 オリジナルの「わらべうた」をつくろう
- 5 教材 「かごめかごめ」「あんたがたどこさ」「ひらいたひらいた」自作教材他
- 6 題材について

題材観	<p>本題材はA表現(3)創作ア及び[共通事項(1)アの「音楽を形づくっている要素」より、「リズム、速度、旋律、強弱、構成」を取り扱うものである。本題材を通して、音階の特徴を感じ取り、表現を工夫して簡単な旋律をつくる能力を育てるとともに、我が国の伝統音楽に用いられる音階を身近に感じ、より親しもうという心情を大切にさせたいと考えた。</p> <p>我が国の伝統音楽には、西洋音楽で用いられる長音階・短音階とは異なる様々な音階がある。それらには、雅楽や琵琶、仏教の声明などで用いられる音階などがある。また、教科書等の記述で用いられる分類では、陰音階・陽音階などが挙げられる。これらの我が国の伝統音楽における様々な音階は、昔から日本人が身近に聴いている「わらべうた」の音階と、骨格となる構成音において共通点が多い。本題材では、幼い頃から私たち日本人にとって親しみのある「わらべうた」を基に音階の構成音を知り、その構成音を使った即興的な創作活動に取り組むことを通して、我が国の伝統音楽の音階に対する関心を高めたいと考え、本題材を設定した。</p>
生徒観	<p>本学級は活動的で素直に自分の意見を述べる生徒が多い。また、合唱コンクールを経て自分たちの音楽を表現するという意欲は生まれつつある。これまでの我が国の伝統音楽に関しては、箏の学習を通して、個人で「さくらさくら」を演奏できるようになった。我が国の音楽に興味を持ち、意欲的に表現活動を行っていた。その後、班で「さくらさくら」の伴奏の創作活動を行った。また、アルトリコーダーで3音(ソ・ラ・シ)を利用しての節のリレー演奏の経験はあるが、簡単な旋律の創作活動は本時が初めてである。</p>
指導観	<p>指導にあたっては、まず「わらべうた」を歌ったり、リコーダーで演奏したりすることから始め、構成音を考えさせ発見し、その構成音を取り入れ、創作していくというステップを大切にしていきたい。その中で、試行錯誤を繰り返しながら、創作活動が生徒にとって負担にならないようにワークシートを利用していきたい。そして、創作した旋律をまとめた旋律にするために、個々が創作した旋律と旋律とのつなぎ方を考えたり、工夫したりするグループ活動を取り入れたい。</p> <p>生徒がこれまでに体験してきた我が国の音楽の学習を生かしながら、自ら考え、判断し、表現していく主体的な活動へと広げさせていきたい。</p>

## 7 題材の目標

「わらべうた」の音階の特徴を感じ取り、表現を工夫して簡単な旋律をつくることができる。

新学習指導要領A表現(3)創作ア、[共通事項(1)ア リズム、速度、旋律、強弱、構成

## 8 題材の評価規準

	ア 音楽への関心・意欲・態度	イ 音楽的な感受や表現の工夫	ウ 表現の技能
題材の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「わらべうた」の音階の特徴に関心を持ち、即興的に音を出しながら、表現を工夫して簡単な旋律をつくることに意欲的である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「わらべうた」の音階の特徴を知覚し、それらの働きを感じ取り、即興的に音を出しながら簡単な旋律を工夫してつくっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「わらべうた」の音階の特徴を感じ取り、簡単な旋律をつくる技能を身に付けている。</li> </ul>
学習活動における具体的評価規準	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 限定された音や提示されたリズム・パターンを用い、簡単な旋律をつくることに意欲的である。</li> <li>② 即興的に音を出しながら音のつながり方を試すなど、簡単な旋律をつくることに意欲的である。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 限定された音や提示されたリズム・パターンを知覚し、それらの働きを感じ取って簡単な旋律をつくっている。</li> <li>② 即興的に音を出しながら、音のつながり方を工夫して簡単な旋律をつくっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 限定した音や提示されたリズム・パターンを用い、「わらべうた」の音階の特徴を感じ取って、簡単な旋律をつくる技能を身に付けている。</li> </ol>

9 指導と評価の計画 (全2時間)

時	☆ねらい ○学習 (指導) 内容 ・学習活動	[共通事項]	[評価規準] (評価方法)
1 (本時)	<p>☆「わらべうた」の構成音を使って、オリジナルの「わらべうた」をつくろう。</p> <p>○学習内容に関心をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何曲かの「わらべうた」を歌ったり、リコーダーで演奏したりして、「わらべうた」の構成音を理解する。</li> <li>・「わらべうた」の音階の構成音を理解し、個人で簡単な旋律をつくる。</li> <li>・個人でつくった「わらべうた」を発表する。</li> <li>・発表した「わらべうた」について相互評価を行う。</li> </ul> <p>○本時のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次時の学習内容を知る。</li> </ul>	リズム, 旋律 構成	<p>[ア①] (行動観察)</p> <p>[イ①] (ワークシート) (演奏聴取) (行動観察)</p>
2	<p>☆音のつながり方を工夫して、グループで「わらべうた」をつくろう。</p> <p>○前時の学習内容を復習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に個人でつくった「わらべうた」を演奏し、旋律やリズムなどの確認をする。</li> </ul> <p>○音のつながり方を工夫して「わらべうた」をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々がつくった「わらべうた」を基に、音のつながり方を工夫して、グループで1つの「わらべうた」をつくる。</li> <li>・グループでつくった「わらべうた」を発表する。</li> </ul> <p>○本時のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わらべうた」で使われている音階が、我が国の伝統音楽で用いられる音階と、骨格となる構成音について共通点が多いことを知り、学習のまとめを行う。</li> </ul>	リズム, 速度 旋律, 強弱, 構成	<p>[ア②] (行動観察)</p> <p>[イ②] (演奏聴取) (ワークシート)</p> <p>[ウ①] (行動観察)</p>

10 本時の展開

- (1) 本時の目標  
「わらべうた」の音階の構成音を理解し、簡単な「わらべうた」の旋律をつくることができる。
- (2) 学習の展開

	学習活動	○指導上の留意点 [評価規準] (評価方法)
導入	<p>○本時の授業の雰囲気を作る。</p> <p>○「わらべうた」を歌う。</p> <p>○「わらべうた」をリコーダーで演奏する。</p> <p>○「わらべうた」と長音階が用いられる既習曲とを比較し、音楽の特徴についての気づきを発表する。</p>	<p>○歌う姿勢や言葉の発音などに気をつけて歌わせる。</p> <p>○運指等の既習内容を思い出させる。</p> <p>○気付いたことについて、音楽を形づくっている要素を根拠に述べさせる。</p>
展開	<p>○本時のねらいを知る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「わらべうた」の音階の構成音を使って、オリジナルの「わらべうた」をつくろう。</p> <p>○「わらべうた」の音階の構成音を確認する。</p> <p>○構成音を使うことで、「わらべうた」をつくることのできることを理解する。</p> <p>○旋律にふさわしいリズム・パターンを考える。</p> <p>○リコーダーで音やリズムを確認しながら、「わらべうた」をつくる。</p> <p>○個人でつくった、「わらべうた」を発表する。</p> <p>○発表した「わらべうた」について相互評価を行う。</p>	<p>○導入の「わらべうた」の歌唱やリコーダーの演奏を手掛かりにして、構成音に気付かせるようにする。</p> <p>○5音の構成音で簡単な旋律ができることを理解させる。</p> <p>○教師が提示したリズム・パターンを選択させ、リズムに対する苦手意識を持たせないように配慮する。</p> <p>○実際に音を鳴らしながらつくらせる。</p> <p>[ア①] (ワークシート・行動観察)</p> <p>○該当生徒が演奏できない場合は、教師が演奏する。</p> <p>○仲間の演奏を注意深く聴かせ、自分との違いや感じ取ったイメージなどの感想を発表させる。</p> <p>[イ①] (ワークシート・行動観察)</p>
まとめ	<p>○自分がつくった「わらべうた」のタイトルを考える。</p> <p>○次時の学習内容を知る。</p>	